

連合長野 [7月]



2013.7.16
No.350

発行/日本労働組合総連合会
長野県連合会
発行人/根橋 美津人

〒380-8545 長野市県町532-3 労働会館3F TEL 026-234-1626 FAX 234-1349
E-mail info@rengo-nagano.jp http://www.rengo-nagano.jp/

参加者 産業・雇用・交通が地域活性化のカギ 知事 誇りと自信の持てる地域にすることが 県の役割



あいさつする中山会長 阿部知事(正面左)・櫻井木曾地協議長(正面右)

6月22日(土)、上松町の県木曾勤労者福祉センターにおいて、木曾・諏訪・上伊那・飯田地協などから103名が出席し『阿部知事との車座集会』を開催した。

冒頭、中山会長からは「この集会を地域の皆さんにとって有意義なものにしていただきたい」とあいさつがあり、続いて開催地協を代表し、櫻井木曾地協議長からは「若い働く仲間が、この地で結婚し、安心して子育てができる安定した雇用の場が必要」とのあいさつがあった。

意見交換は、中島飯田地協議長が司会を務め、参加者からは、「人口減少の歯止め、若者の地域定着のための雇用創出」「地域産業基盤確立のための人材育成」「林業の担い手対策のための事業量の拡大」等、企業誘致を含めた産業の活性化・雇用環境の整備。また「道路整備やJRを中心とした公共交通機関の充実」等、生活の利便性向上や観光客の増加につながる交通網

の整備など、幅広い地域課題について多くの発言が出された。

阿部知事からは、企業誘致について「住んでいる人自らが良い・楽しいと思える地域でないと企業は来ない。誇りと自信の持てる地域にすることが長野県としてやらなければならないこと。それができれば企業誘致につながると思っている。」また、交通機関については「国や関係機関の力をうまく使いながら交通体系をしっかりしたいと思っている。」との回答があった。

参加者からは、「当該地域に住む労働者にとっては地域を再認識でき、また、地域の課題を直接知事に話すことができた良い機会になった。」との感想が寄せられた。連合長野は、今後も各地域で知事との懇談の場を開催していく。



意見交換会で質問する参加者 司会は中島飯田地協議長(左端)

木曾・南信地域を主体に地域課題の意見交換 連合長野・阿部知事との車座懇談会in木曾



辺野古海岸

普天間基地代替予定地と民間地を隔てるフェンスの前で

『願う平和』から『叶える平和へ』 平和行動in沖縄

現地に行っこそ解る 沖縄出身者と在住者の心の傷と痛み

「平和行動in沖縄」は毎年『沖縄慰霊の日』に合わせて6月23日から行われ、本年、連合長野からは寺澤博幸副会長(電力総連)を団長に11名が参加した。

初日、那覇市民会館で開催された「2013平和オキナワ集会」では、元外交官の佐藤勝氏の講演があり、佐藤氏からは「個人でも国家でもない『自ら意思決定できる中間団体』として、連合の大きな力により沖縄が置かれている現状の打破」が求められた。

2日目の「ピースワークフィールド」では、辺野古の普天間基地代替予定地、嘉数台の展望台からオスプレイが配備された普天間基地などを視察した。案内してい

ただいた連合沖縄青年委員会の方々の思いのこもった説明に参加者は感銘を受け、また、政府が進める基地問題に対し改めて疑問を持った。

その後県庁前広場で集会後、デモ行進を行った。

沖縄の歴史・現状を肌で感じ、改めて平和を考える良い機会となった。



国際通りをデモ行進する長野県団

参加者の感想 (一部抜粋)

- 終戦総括の認識のずれや、今も基地に隣接し、騒音と危険が隣り合わせの生活を余儀なくされている事、辺野古の海をなぜ埋め立てなければならないのかと言う疑問など、広く、多くの方に伝えて行かなければならない。
- 69年前に大きな傷を受けた沖縄、そして今もなお大きな痛みを抱える沖縄。
沖縄の方の温かさに触れ「痛みがわかるから優しくできる…」ふとそんな言葉を思い出した。
- 連合各県の旗が集まった集会では、これは沖縄だけの問題ではなく、同じ仲間そして同じ日本人としての自分たちの問題であると強く思った。
- 平和や幸せは願うだけではなく、実際に行動をしていかなければならない。今回の活動参加により、行動の第一歩が踏み出せた。この行動を回りにも広めたい。
- 美しい観光地のイメージだった沖縄県が、案内いただいた青年委員会の方々の話しを聞き、今もなお続く沖縄出身者の心の痛みを知った。「百聞は一見に如かず」そうつくづく感じた。

安心して生きていく。自分も、家族も。

こくみん共済

個人定額生年共済・こくみん共済組合・神奈川共済組合・神奈川共済組合・神奈川共済組合・個人定額生年共済

ZENROSAINNEWS

50周年
全労済 長野県本部

僕は、こくみん共済。

2012年は
国際労働組合年

協賛組合の
応援
促進しよう

協賛組合の専ら
ついでに
定額より
おまかせ

協賛組合
の専ら
ついでに
定額より
おまかせ

協賛組合
の専ら
ついでに
定額より
おまかせ

保障のことなら
全労済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「ご契約のてびき(契約概要・注意事項情報)」等を必ずご確認ください。

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会

職場・家庭での実践を!!

連合長野「女性リーダー 育成セミナー」を開催

連合長野・男女平等参画推進委員会は、「女性リーダー 育成セミナー」を6月21日(金)、長野市の女性会館「しなのき」において、10産別38名の参加により開催しました。

第1部では、連合本部の曾根崎義治男女平等局長から、連合「第4次男女平等推進計画」について、これまで行ってきた「第3次推進計画のまとめと課題」、そして第4次計画では、「男女平等計画がなぜ必要か」「連合が目指す男女平等参画の理念と意義」について説明いただきました。また、運動の目標と主要課題や具体的数値目標についてのお話もいただき、今後構成組織や地方連合会が何をすべきか再確認しました。



講師の内山二郎氏

第2部では、フリージャーナリストの内山二郎氏を講師に招き、「リーダーに求められる対人関係とコミュニケーションスキル」についてご講演いただき、参加型による「アサーショントレーニング」を実施しました。当日の参加者全員がこのトレーニング方法は初めての経験でしたが、労働組合や職場でありそうないくつか

の場面を想定しロールプレイを行い、「アサーティブな関係」について考えました。

参加者からは、「アサーティブな関係を築くことは重要だが難しい、職場や家庭に戻って実践したい」「アサーティブなコミュニケーションは発展性があるので、指示せずに支持させるなど心掛けたい」といった感想が寄せられ、充実したセミナーとなりました。

(男女平等参画推進委員会より寄稿)



ロールプレイする参加者

住まいの健康維持から快適空間の演出までトータルプロデュース

住まいについて悩んでいませんか?

○浴室・トイレが古い ○廊下が狭い ○最新設備が欲しい
などのお悩みをお持ちの方

リフォーム

こんなご時世、
って聞くとちょっと不安になりますよね。
そんな時は非営利団体の生協組織の
長野県住宅生協にご相談下さい。



「相談先がわからない」「業者は信頼できるか」
「費用は適正だろうか」などの不安や
心配をしている皆様の要望に応える為
「安心・安全・良質で低廉な事業提供」を
モットーに実施しています

住宅生協は組合員の出資で設立された非営利団体です。

長野県労働者住宅生活協同組合

本部 長野県知事(9)2490号

TEL.026-234-0283

〒380-0838 長野県長野市523 ちよきんビル7F jyusei@avis.ne.jp

ホームページもご覧ください

長野県住宅生協

http://www.jyusei.jp/

松本事務所

〒390-0841 松本市赤1丁目2-1

TEL.0263-88-5061

改めて資源の大切さを学んだ一日

環境見学会を開催

連合長野国民運動環境委員会は、6月11日(火)環境見学会を開催し、委員会メンバーを中心に41名が長野市の直富商事(株)において、企業や飲食店・学校などから収集した廃棄物のリサイクル施設5か所を見学した。



ヘルメット・白衣着用で説明を受ける参加者

OA機器のリサイクル工場では、そのほとんどを手作業で分解・分別しており、100%リサイクルが可能とのこと。また廃

食油の精製工場では、精製されたバイオディーゼル燃料(BDF)のみで長野市内の路線バスが1台運行されていると聞いた。

参加者からは「資源の乏しい日本だからこそ3R(リユース・リデュース・リサイクル)が必要であり、子どもたちに美しい日本を、そして地球を残していかなければならないと改めて感じた。」「地球の借家人としてはここをゴミ屋敷にするわけにはいけない。ゴミの減量と循環資源の再生利用は店子の使命だ。」との感想や思いが寄せられ、「機会を作ってリサイクル工場を見学・学習してほしい」との言葉も聞かれた。

ここで働く人の思いが参加者に伝わる良い見学会となった。

連合エコライフ21にご協力を!!

本年も連合・連合長野は、「連合エコライフ21」運動に取り組みます。

基本的には、①地球温暖化対策など、持続可能な地球環境の保全に向けた活動の推進 ②安定した電力供給の観点から継続した節電(ピークカット)・省エネに関する取り組みを運動の柱に行います。

夏は、会社・工場等が多く稼働している昼間時間帯に家庭での冷房器具等の使用により、電力需要のピークは日中になります。家庭・職場でも「ピークカットアクション」にご協力をお願いします。

具体的な内容は、連合長野HP下部の「連合エコライフ21」のバナーをクリックしてご覧ください。2013年度の取り組みについての中には、家庭でのちょっとした節電の参考になることがたくさん掲載されています。

また、長野県でも「さわやか信州省エネ大作戦・2013夏」に取り組んでいます。『クールシェアスポット・イベント』など企業や団体の協力を得て行っている事業もありますので、長野県HPから検索「節電対策」と入力してご覧ください。

ATM利用手数料還元サービス

〈長野ろうきん〉
カードなら
ひと月に
何回使っても、
どこで使っても

お引出し
手数料

0
円
実質

※一部利用できない金融機関、コンビニがございます。

『お引出し』はお近くのATMで >>>

- セブン銀行・イオン銀行は、お引出し手数料が**無料**でご利用いただけます。
※セブン銀行は午後7時から午後11時まではお引出し手数料がかかりますが、翌月25日(非営業日の場合はその翌営業日)にお客様の普通預金(貯蓄預金)口座に**全額キャッシュバック**いたします。
- 都銀・地銀・信金・信組・JAなどMICS加盟の提携金融機関やゆうちょ銀行、さらにコンビニのATM・CDを利用してお引出しされた場合の手数料も、**全額キャッシュバック**の対象になります。
※長野ろうきんのキャッシュカード(普通預金・貯蓄預金)、ローンカードが対象となります。
※手数料が210円の場合でも、210円の**キャッシュバック**となります。
※ご利用後、翌月のご入金日までに口座解約された場合は、キャッシュバックいたしませんのでご了承ください。
※サービスの詳細はホームページ等でご確認ください。



2012年9月25日現在



詳しくは(ろうきん)各営業店にお問い合わせください。インターネットでも(ろうきん)の情報がご覧いただけます。



<http://www.nagano-rokin.co.jp/>

長野ろうきん

検索